

水田・畑作経営所得安定対策下における
集落営農組織等の動向と今後の課題（２）

目 次

まえがき

第 1 章	北部九州における「担い手」の形成と水田・畑作経営 所得安定対策の実態 －福岡県糸島地域を事例として－	-----	1
		品川 優（佐賀大学）	
第 2 章	急激な農地集積と集落営農組織の変動 －宮城県角田市の事例－	-----	20
		柳村 俊介（北海道大学）	
第 3 章	北海道における「農地受け皿法人」の実態とその動向	-----	28
		井上 誠司（北海道地域農業研究所）	
第 4 章	秋田県における集落営農組織の現状と課題	-----	53
		椿 真一（秋田県立大学）	
第 5 章	集落営農組織における専従者の育成に向けた課題 －専従者設置が進まない背景を事例からアプローチ－	-----	72
		池田 太（富山県農業技術課） 布目 光勇（富山県農林水産総合技術センター）	
第 6 章	政策転換期における集落営農組織再編の新動向 －岐阜県を中心として－	-----	84
		荒井 聡（岐阜大学）	
第 7 章	北陸地域の集落営農における経営展開と専従者確保の条件	-----	99
		宮武 恭一（（独）農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業研究センター北陸研究センター*）	
第 8 章	水田農業の構造変化と農地問題 －北海道南空知を事例に－	-----	118
		東山 寛（北海道大学）	

注) 所属は執筆当時のもの

*：現・農林水産省